

AEEN Workshop

笠原裕子

今日は、昨年の12月に Let's Enjoy English でご紹介したアクティビティを少しアレンジしてお伝えします。

英語は、皆さんもご存知のようにリズムがあります。チャンツはそのリズムを習得するうえで効果的な練習方法のひとつと言えます。歌はちょっと苦手というお子さんもチャンツなら口ずさめるかもしれません。リズムボックス、タンバリン、手拍子などでリズムを刻みながら楽しく練習してみましょう。

1. 子供たちは体を動かすことが大好きです。英語のフレーズが完全に言えなくても自分で考えたアクションを友達が真似してくれることでなんとなく楽しくなる、そんな活動です。

●言語材料

This is what I can do. Everybody do it too. Now I pass it on to you.

- ① このフレーズは、文字ではなく音として子供たちに提供しましょう。
- ② 教師と全体で行う。(英語のフレーズと教師のアクションを真似ることに慣れる)
Now I pass it on to you. の後に手拍子を4つ。(動作を考える時間)
- ③ モデルを見せる。(リーダーさんが順次代わる)
- ④ 4～5人のグループを作る。

「MUSICAL GAMES, FINGERPLAYS AND RHYTHMIC ACTIVITIES FOR EARLY CHILDHOOD」から

2. 友達づくりは名前を覚えることから始まります。チャンツを使って覚える方法をご紹介します。(例えば、近いうちにALTが来る。その人の名前や国を前もって練習させておきたいときなど)

用意するもの：アルファベット、名前、国旗、などのカード

●言語材料

A. My name is Ann.

A. My friend's name is Allan.

I come from Australia.

And we sell apples.

- ① 言語材料を先ず練習しましょう。
 - ・ Be 動詞がどちらのフレーズに入るか。
 - ・ come from (M と F の発音に留意)
 - ・ sell (L の発音に留意)
- ② カードを使ってモデルを見せる。
- ③ 6～10人のグループで練習する。

「Playful Chants in English 英語のあそびうた」から